

効果検証結果

No.	具体的な事業	検証委員からの評価		
		①本事業が総合戦略のKPI達成に有効であった	②本事業は総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	検証委員からの意見
1	美馬市版DMC設立による「儲かる」観光地づくり事業	○		<p>様々なツールを使った情報発信を継続的に行うことが大切。「消費する機会」を逃さないように受け皿を充実させる努力を。</p> <p>ある程度長期的戦略の中で地域づくりを考えていくことが必要。</p> <p>活動は少しずつ進んでいると思われませんが、さらにスピードアップも必要と考える。</p>
2	「農林業×伝統工芸×観光」連携推進事業	○		<p>インバウンドが増加傾向にあり、評価も上がっているが、それが宿泊収入に結びついていないのが残念。ハラル対応も大切。</p> <p>外国人割合が20%、失礼ながらあまり知られていない地域としては、非常に大きな割合だと思う。さらに人を呼び込む可能性があると思われる。</p> <p>PR等のプロモーションに力を入られたことが良く分かった。継続してさらなる観光客の入りこみ数を増やすよう努力して欲しい。</p>
3	地方創生人材育成による「うだつの町並み」空き家・空き店舗再生事業	○		<p>地域経営を担う「主体」を育成することが活性化の課題の一つ。地域の合意形成をはかり、人づくり+場づくりに注力することが大切。</p> <p>今後は、行政主導から民間主導・行政補完の方向に持って行くことが良いと思われる。</p> <p>ビジネスプランコンテストでのグランプリを受賞した企画が動き出し、実績を作ることを期待する。</p>
4	RESASの活用による人材育成とUターン就職促進事業	○		<p>参加者の満足が高いことは評価できるが、Uターンの促進や企業誘致にかかる活動は、速攻性を狙わずに地道に関係性を継続することが重要と考える。</p> <p>RESASを活用して、美馬市のことを知ることは、現状理解と今後の方向性を導き出すために有効な手立てであると考え。</p> <p>人材育成・収束促進事業のKPIが誘致企業数となっているが、「就職促進」事業だと、企業数より、採用数あるいは求人数のほうが良くないか？研修を行った結果、何を学び何をすべきと考えたか・・・ということがポイントで、研修についてのアンケートを取るのが良いと思う。</p>

効果検証結果

No.	具体的な事業	検証委員からの評価		
		①本事業が総合戦略のKPI達成に有効であった	②本事業は総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	検証委員からの意見
5	四国のゲートウェイを起点とした「おどる宝島★とくしま観光・文化プログラム」発信戦略〔広域連携〕	○		<p>にし阿波観光圏の独自性を活かした情報発信は、確実に定着していると感じている。農家民宿、農業遺産など生活文化を地域資源としてアピールする際にも、にし阿波観光圏の構成市町との効果的な連携を図り、行きたい・買いたい・働きたいエリアの構築を期待したい。</p> <p>設定されたKPIが県内の数字であり、美馬市としての目標となっていない気がする。美馬市としての数値目標を設定する必要があると考える。教育旅行の受入れ家庭の増加数がそれにあたるのではないだろうか？</p> <p>徳島県全体の入込客増加に当地の存在がどれだけ貢献しているかが、広域連携としての評価指標と考えられる。しかし、それを直接表す指標はないため、当地の入り込み客数や県内に占める当地の割合のなどを、総合的に勘案して効果を検討せざるを得ないと思う。</p>
6	「美馬の子どもたちに『本物の音楽』を」プロジェクト	○		<p>教育の効果は長い時間を掛けながら人間形成のプロセスにおいて浸透するものである。都会に行かなくてもハイレベルなコンサートを目の前で体験できる機会を作るとは、行政としての大きな役割と考える。</p> <p>総合戦略のKPI達成に対する効果の有無については、評価が難しいと考えるが、美馬市民に文化的体験を提供することは、大事なことである。</p> <p>音楽に限らず、質の高い演奏や作品を直接聞いたり見たりすることは大変価値のあることだが、効果測定は難しい。</p>